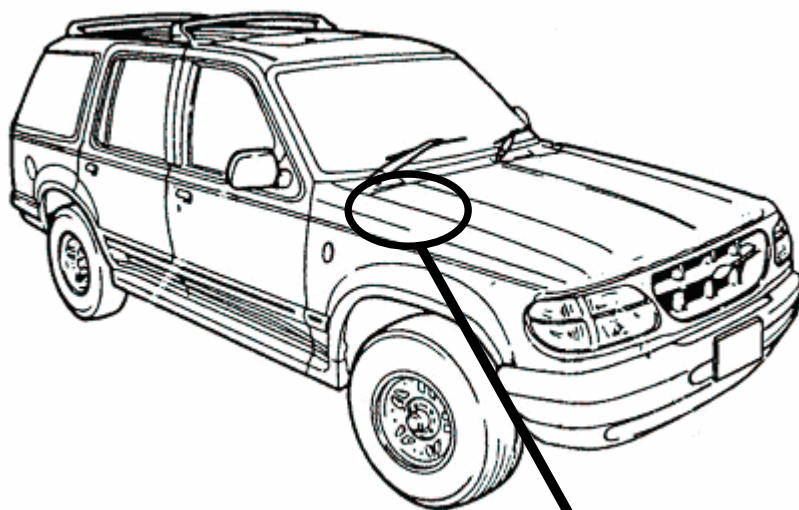


改善箇所説明図

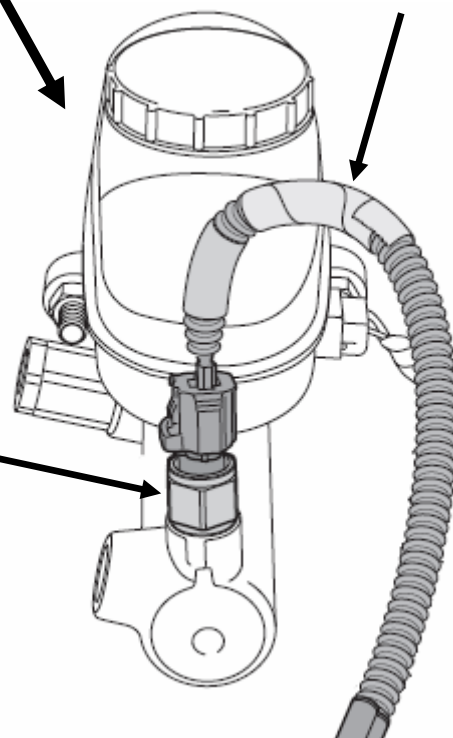


基準不適合発生箇所

ブレーキのマスターシリンダーに取付けられている定速走行装置解除スイッチにおいて、当該解除スイッチ内部のシール構造が不適切なため、ブレーキ液が漏れて内部の電気端子にかかり、接点が腐食することがある。そのため、スイッチ内部の抵抗値が高くなり、スイッチが加熱されて溶解し、最悪の場合、火災に至るおそれがある。

定速走行装置解除
スイッチ

ジャンパーハーネス



改善の内容

全車両、定速走行装置解除スイッチおよび配線を対策品に交換する。

識別：フード右側のヒンジブラケット上側ボルトに黄色いペイントを塗布する。

注： 内は交換部品を示す。